

国立精神・神経医療研究センター病院にて

睡眠専門外来を受診された方へ

このたび、国立精神・神経医療研究センター病院 睡眠専門外来で受診した際の診療情報等の一部について、下記の研究に対し提供を行います。この研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意をいただくかわりに、利用目的等を含む研究の実施について、情報を公開いたします。

この研究に対し診療情報等を利用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございませんが、ご自身の診療情報等を利用・提供して欲しくない場合は、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、利用・提供してほしくないと申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはございません。

1. 対象となる方

2023年1月1日より2025年12月31日までの間に、睡眠専門外来を初診し診療を受け、睡眠相後退障害と診断された方

2. 試料情報の提供のみを行う者の機関名・所属・氏名

機関名: 国立精神・神経医療研究センター病院

所属・氏名: 臨床検査部 都留あゆみ

3. 試料・情報を提供する研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名: フェリチン値を指標とした睡眠相後退障害の治療予後予測に関する研究

研究期間: 研究実施許可受領後～2028年3月31日まで

研究代表者(研究責任者): 国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部 睡眠障害検査室 医師 都留あゆみ

4. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

情報等:

- ① 診療記録の情報(年齢、性別、身長、体重、BMI、社会機能、既往歴、合併症、喫煙・飲酒歴、カフェイン摂取の有無、内服薬、就学・就労状況、睡眠・覚醒リズムなど)

- ② 血液検査データ(フェリチン値を含む鉄代謝指標など)
- ③ 質問票の回答(眠気・不眠の程度、むずむず脚症候群の有無・程度、気分や不安等精神症状など)
(取得方法) 診療録から入手

5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

本研究では、血液検査結果(フェリチン値を含む鉄代謝指標)と、睡眠相後退障害の経過や予後を調査し、鉄代謝指標が治療の反応性を予測する指標となり得るか明らかにすることを目的としています。これにより、早めの治療介入の必要性や、より早い病状の改善の可能性など、将来的な治療指針の検討につながることを期待されます。過去に行った検査結果と診療記録から情報を集めて調べる研究ですので、新たに検査や受診をお願いすることはありません。

6. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日を予定しています。

7. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名:国立精神・神経医療研究センター病院

所属:臨床検査部 氏名:都留あゆみ

電話番号:042-341-2711(内線:3019)

e-mail:toyosawaa※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)